

平成 20 年 10 月 21 日

親和全期会会員各位

法曹人口問題 お勉強会のご案内

親和全期会 代表幹事 富 永 忠 祐

会務研究委員長 水 庫 正 裕

みなさまお元気でご活躍のことと存じます。

弁護士大増員時代が始まり、法科大学院卒業の弁護士が続々と生まれています。

そのような中で、日弁連は、7月に法曹人口増員のペースダウンを求める緊急提言を行い、法曹人口問題は弁護士会の抱える諸問題の中で、重要な位置を占めています。

言うまでもなく、法曹人口問題がもっとも切実なのは、われわれ全期世代にとってであり、これをどう考えるのかは、それぞれが取り組むべき問題です。

親和全期会としても、会務研究委員会の中に法曹人口問題検討チームを立ち上げ、来年1月をめどに、全期会の意見をとりまとめたいと活動を始めました。

そこでは、ぜひ、みなさん会員の意見を伺いたいと思っておりますが、その足がかりとしてちょっとした勉強会を企画しました。

勉強会では

①法曹人口問題のこれまでの経緯

②なにが論点なのか

③考え方の整理

を試してみたいと考えております。

差し迫ったご案内で恐縮ですが、ぜひたくさんの方にご参加いただき、自分たちの弁護士人生の将来を一緒に考えていただきたいと思います。

是非ご出席ください。

記

日 時 平成20年10月24日(金) 午後6時30分～

場 所 東京弁護士会 509号室

司 会 兼川真紀(法曹大同会 48期)

なぜか最近、日弁連と東弁の法曹人口問題を考えるPTに参加している関係上、進行役を務め、問題を整理してお伝えしたいと思っておりますので、ぜひいらしてください(兼川)

レジュメ準備の都合上、ご出席の方は、下記にご記入いただき、10月23日(木)までに兼川真紀宛にファクスしてください。

兼川真紀 宛 **FAX 03-3519-3022**

1 勉強会に 参 加 する

氏 名

(大同・二一・東京法曹

期)